

繊維製品の品質管理と品質保証

製品と消費者を結ぶ基本的な繊維製品の品質を管理するための品質評価基準と試験方法、そして製品に影響する紡績・紡糸、編織工程での糸、布の品質欠点に関する講座を開催します。

基本的な生地の物性の評価基準と試験方法についてニッセンケン品質評価センターから、機能性試験の内容と評価基準について元繊維評価技術協議会の越智様から、製品クレームの事象と対策例についてポーケン品質評価機構から解説していただきます。また、消費者に直接届く最終製品のみならず、紡織、織、編の各工程における糸、織物、編物の品質評価とそれらの欠点が生じた際の品質に及ぼす影響等について、村田機械（株）、元TMTマシナリーの中田様、津田駒工業（株）、尾張繊維技術センターから解説いただきます。技術分野の初心者の方々だけでなく、営業の方々にとっても重要なポイントかと存じます。多数の方のご参加をお待ちしています。

- (1) 生地の物性・堅牢度の一般的基準や試験方法の説明（9.30～10.30）
（一財）ニッセンケン品質評価センター 大阪事業所 部長代理 中根 勲
- (2) 機能性試験の内容と評価基準（10.40～11.40）
元 繊維評価技術協議会、日本繊維機械学会フェロー 越智清一
- (3) 製品クレームの事象と対策例（11.50～12.50）
（一財）ポーケン品質評価機構 繊維事業本部クオリティ事業開発 係長 椎葉竜太郎
- (4) 紡糸工程における品質欠点と最終製品への影響（13.40～14.40）
熔融紡糸（長繊維生）製品の品質欠点について
元帝人、元TMTマシナリー、中田西日本技術士事務所 代表 中田賢一
- (5) 紡績工程における品質欠点と最終製品への影響（14.50～15.50）
村田機械（株）繊維機械事業部、日本繊維機械学会フェロー 松本龍守
- (6) 織物工程における品質欠点と最終製品への影響（16.00～16.50）
津田駒工業（株）繊維機械技術部 部長 伴場秀樹
- (7) 編物工程における品質欠点と最終製品への影響（17.00～17.50）
あいち産業科学技術総合センター 尾張繊維技術センター 素材開発室 田中利幸

■日時：2019年3月1日（金）9:30～17:50

■会場：大阪科学技術センタービル

大阪市西区靱本町1-8-4

<http://www.ostec.or.jp/>

■アクセス：地下鉄四つ橋線「本町駅」下車

28号出口北へ徒歩5分

■定員：30名

定員になり次第締め切らせて頂きます。

■参加費：（税別）

会 員：15,000 円 協賛学協会員：15,000 円

非会員：23,000 円

学生会員：3,000 円 学生非会員：5,000 円

■申込方法：

学会ウェブページよりお申し込み下さい

<http://tmsj.or.jp/college/>

■お問合せ：日本繊維機械学会

Tel：06-6443-4691／Fax：06-6443-4694

E-mail：info@tmsj.or.jp